

令和6年2月29日

令和5年度

仙台市立連坊小路小学校

## 学校運営及び教育活動に関する説明資料

- 1 令和5年度 学校評価アンケート集計結果について
  - 児童，保護者，教職員のアンケート結果  
(協働型学校評価の振り返りを含む)
  - 保護者の御意見を受けて
  - いじめ防止について
- 2 令和6年度 連坊小路小学校教育活動について
  - 時間割表，主な行事予定，教室配置図
- 3 学校運営協議会，連坊っ子応援団の取組について



[令和5年度運動会「シン・連坊YOSAKOI 2023(5,6年生)の様子 1~6年生でよさこいを踊りました]

今年度も，学校運営説明会は，紙面に代えさせていただきます。

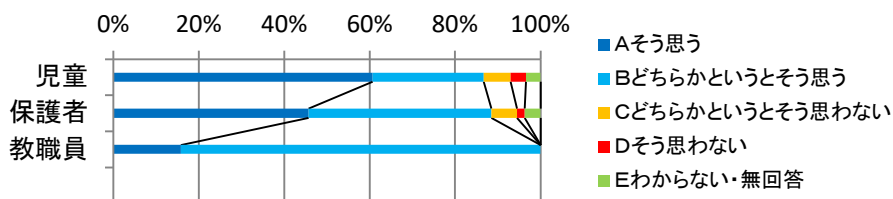
# 令和5年度 学校評価アンケートの結果について

令和5年12月実施  
仙台市立連坊小路小学校

## 【重点目標1】自分で考え行動し、行動する力の育成【=学びに向かう力・人間性】

1 本校の児童は、将来への夢や希望を持っていますか。

	Aそう思う	Bどちらかというそう思う	Cどちらかというと思わない	Dそう思わない	Eわからない・無回答
児童	60.7	26	6.3	3.6	3.4
保護者	45.7	42.8	6	1.8	3.7
教職員	15.8	84.2	0	0	0

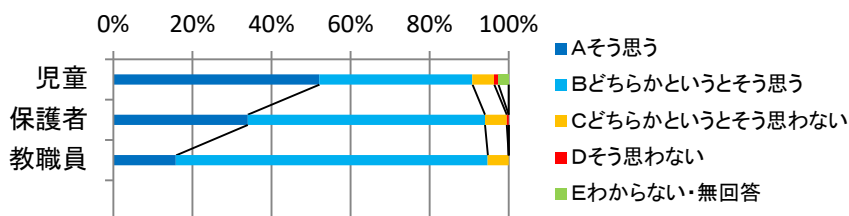


将来への夢や希望を持っているかについて86.7%の児童が肯定的な評価です。将来への夢や希望を持つことは自然と目標に向かって頑張ることにつながり、日常生活にも良い影響を与えていくものと考えます。教職員の評価と差があることを踏まえながら、継続して指導を行っていきます。

2 本校の児童は、基本的な生活習慣や社会ルールが身に付いていますか。

〈児童〉学校やおうちのきまりを守っていますか。

	Aそう思う	Bどちらかというそう思う	Cどちらかというと思わない	Dそう思わない	Eわからない・無回答
児童	52.1	38.7	5.5	1.1	2.6
保護者	33.9	59.8	5.5	0.5	0
教職員	15.8	78.9	5.3	0	0



### 【保護者アンケートより】

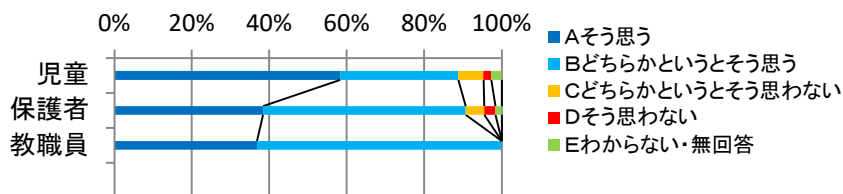
- ・学校と家庭での指導が食い違ふと子供が混乱するため、学校でどのような指導をしているのか、家庭でどのように指導したらいいのかなどの内容を共有できるといいのではないかと思います。
- ・登下校時に、スマホ画面を見ながら歩いているお子さんを見かけます。気づいたときに注意していますが、学校からもご指導お願いします。

基本的な生活習慣について肯定的な評価が約90%を超え、昨年度と比べて教職員では36.8%の向上が見られました。理由の1つに自分で考え行動し、行動する力の育成を重点目標に掲げ、「あい・こと・じ・ろう」の意識化を図ってきたことが学校全体で浸透していることが挙げられます。このことが、子供たちがルールを守って落ち着いて学校生活を送っていることにつながっていると考えられます。登下校を含む御家庭との共通理解については、毎年配布している「みんなのやくそく」や長期休みのくらしを基に、継続して指導を行っていきます。

3 本校の児童は、授業での基本的な学習習慣が身に付いていますか。

〈児童〉授業に真面目に集中して取り組んでいますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わ ない	Eわから ない・無 回 答
児童	58.3	30.5	6.5	2	2.7
保護者	38.4	52.4	4.8	2.9	1.6
教職員	36.8	63.2	0	0	0



【保護者アンケートより】

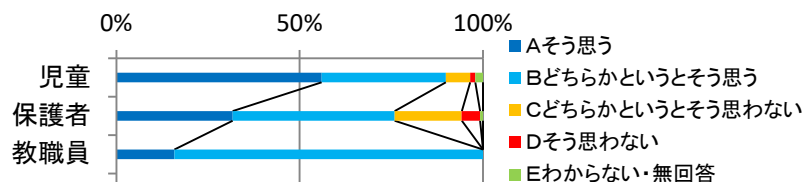
・タブレットを使用した発表や授業を増やして欲しい。

児童・保護者・教職員の約90%が肯定的な評価です。また、学習の中で積極的にICTの活用を図り、chromebookを取り入れて授業を行うようにしています。教科の目標を達成するための助けとして、ねらいを明確にして活用していきます。さらに、各学年の実態に応じて基本的な操作やタイピング、スライド作りなど系統立てて情報活用スキルの育成を目指していきます。

4 本校の児童は、家庭学習の習慣が身に付いていますか。

〈児童〉家庭学習（宿題）を忘れずにしていますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わ ない	Eわから ない・無 回 答
児童	56	33.9	6.6	1.4	2.1
保護者	31.7	44.2	18.3	5	0.8
教職員	15.8	84.2	0	0	0



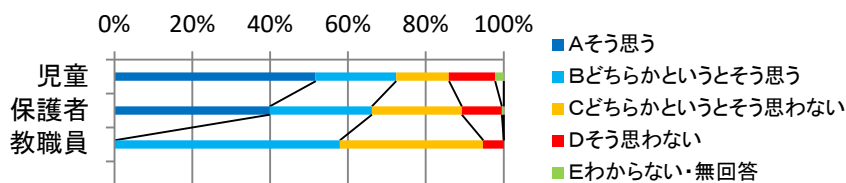
【保護者アンケートより】

自主的に勉強させることが難しいので、やれる人はやろう！というような「宿題」を増やしてほしい。週末などももっと勉強させたいと思います。

家庭学習の習慣について、児童・教職員のA・Bの評価に比べ、保護者のA・Bの評価がやや低くなっています。保護者の皆様が習慣化を大切に考えていることの表れかと思えます。学年に応じた家庭学習の時間を設定するなど、家庭と連携して家庭学習の習慣化が図れる取組を考えていきます。

5 本校の児童は、進んで運動や外遊びをしていますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わ ない	Eわから ない・無 回 答
児童	51.7	20.7	13.5	11.9	2.2
保護者	39.9	26.2	23.1	10.2	0.5
教職員	0	57.9	36.8	5.3	0

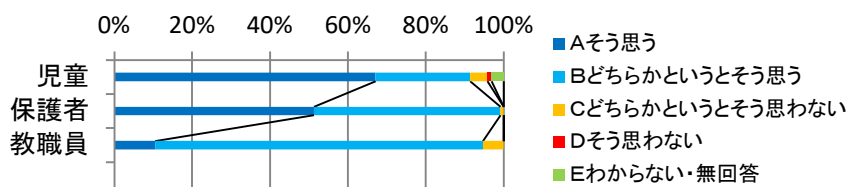


「進んで運動や外遊びしている」は、保護者・教職員のA・Bの回答が70%を下回っていました。来年度は、マラソンタイムの導入等、全校で継続的に体力増進に取り組める活動を計画し、運動の機会を増やしていきます。また、なわとび運動など体育の授業の充実と外遊びを奨励することで、今後も児童の体力の向上を図っていきます。さらに、児童が体力向上と健康への意識を自覚できるような取組について、家庭と協力しながら働きかけていくようにしていきます。

6 家庭は、児童に基本的な生活習慣や社会ルールを身に付けさせるよう努めていますか。

〈児童〉「ありがとう」「ごめんなさい」を心を込めて言えますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わ ない	Eわから ない・無回 答
児童	67.1	24.3	4.4	1.1	3.1
保護者	51.2	47.8	0.8	0	0
教職員	10.5	84.2	5.3	0	0

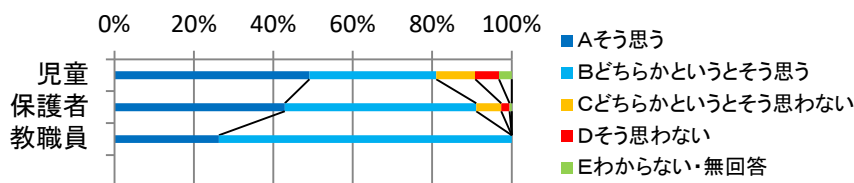


家庭での基本的な生活習慣や社会ルールについて、児童・保護者・教職員の90%以上が肯定的な評価です。生活習慣や社会ルールにおいては、児童の実態を家庭と共有しながら、連携して指導に当たることができるように努めていきます。

7 家庭は、児童に学習習慣を身に付けさせるよう努めていますか。

〈児童〉家庭学習（宿題）を忘れずにしていますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わ ない	Eわから ない・無回 答
児童	49.1	31.9	9.8	6	3.2
保護者	42.9	48.2	6.3	2.1	0.5
教職員	26.3	73.7	0	0	0



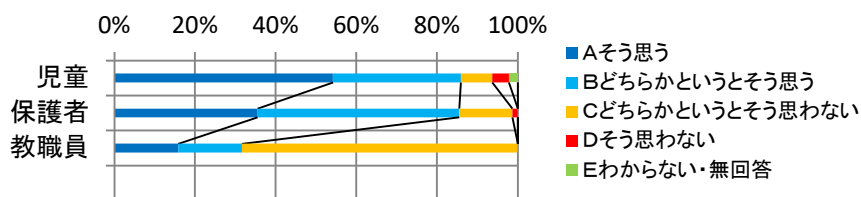
家庭学習の習慣について、保護者・教職員のA・Bの評価に比べ、児童のA・Bの評価がやや低くなっています。質問4の結果を踏まえ、学年に応じた家庭学習の時間を設定するなど、家庭と連携して家庭学習の習慣化が図れる取組を考えていきます。

## 【重点目標2】自分の考えを持ち、異なる考えも受け止める力の育成【＝思考力・判断力・表現力】

8 本校の児童は、自分の考えや気持ちを伝えることができますか。

〈児童〉学校で進んでお話をしたり、気持ちを伝えたりしていますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わ ない	Eわから ない・無回 答
児童	54.2	31.7	7.8	4.1	2.2
保護者	35.4	49.9	13.1	1.3	0
教職員	15.8	15.8	68.4	0	0



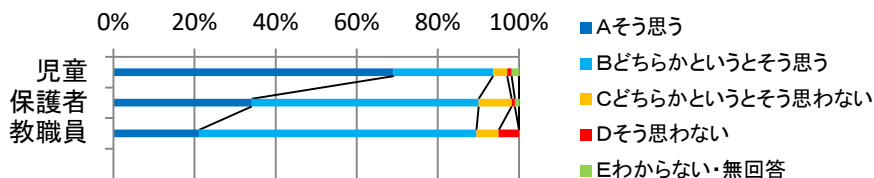
### 【保護者アンケートより】

先生は先生の視点があり、子供は子供の視点があると思うので、時には子供の視点で話をしてもらえると良いかと思えます。(先生という肩書きは子供からすると考えた以上に強く感じるものなので)会話だけでなく対話をしていけば子供も安心すると思えます。時間のない中で、先生方にはいつもご尽力を頂きありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。

児童・保護者に比べ、教職員のA・Bの評価が低くなっています。授業中や学校生活全般で、自分の考えは持っているが相手に伝えることにやや自信がない児童が多いと教職員は受け止めています。今後も多様な表現活動を通して児童が主体的に学べる授業づくりを進めるとともに、児童自身が自信を持てるように、励ます機会を継続して増やしていきます。

9 本校の児童は、相手の話を聞いたり、自分と違う考えを受け止めたりすることができますか。

	Aそう思う	Bどちらかというそう思う	Cどちらかというそう思わない	Dそう思わない	Eわからない・無回答
児童	69.1	24.5	3.5	1.1	1.8
保護者	34.1	55.9	8.1	0.8	1
教職員	21.1	68.4	5.5	5	0

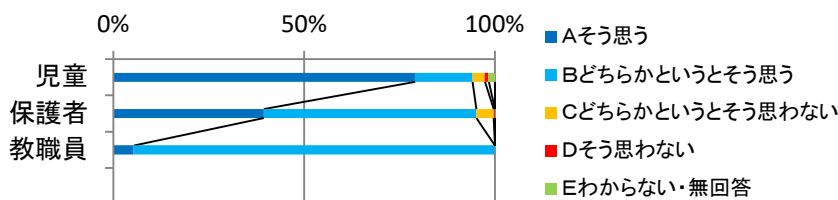


児童・保護者・教職員の約90%が肯定的な評価です。相手の話を聞いたり、自分と違う考えや思いを受け止める力や態度は、社会の中で生きていくために必要な力です。また、その力は話し手の「自己肯定感」にもつながります。教育活動全般を通して、課題を自分事として受け止め、じっくりと考えを深める時間を確保し、友達や教師との関わりの中で自分の考えや意見を表現することができるようにしていきます。

10 家庭は、児童と関わる時間をとったり、児童の話をよく聞いたりするように努めていますか。

〈児童〉おうちの人は、話をよく聞いてくれますか。

	Aそう思う	Bどちらかというそう思う	Cどちらかというそう思わない	Dそう思わない	Eわからない・無回答
児童	79.1	15.1	3.2	1	1.6
保護者	39.3	55.4	4.5	0.3	0
教職員	5.3	94.7	0	0	0

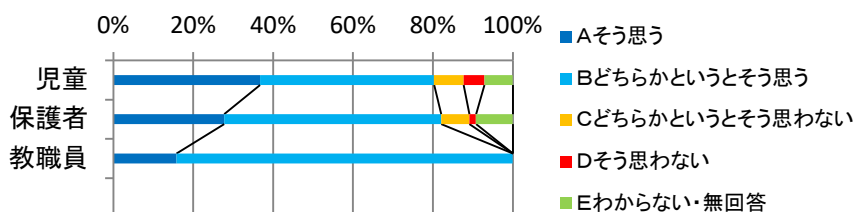


児童・保護者・教職員の約90%が肯定的な評価です。御家庭での取組が、三者それぞれにしっかり伝わっています。日常生活の中で、「よさや頑張りをほめる」「話をよく聞く」など、大人が親身になって子供に接することが自己肯定感や自己有用感を高めることにつながっています。引き続き、家庭と学校との共通理解のもとで、連携を図っていきます。

**【重点目標3・協働型学校評価の重点目標】他者との関わりの中で自己有用感を持つことのできる心の育成【=学びに向かう力・人間性】**

11 本校の児童は、「自分が誰かの役に立っている」と思いますか。(相手意識を持ち、考え行動することで、自己有用感を高める子供を育てる。)

	Aそう思う	Bどちらかというそう思う	Cどちらかというそう思わない	Dそう思わない	Eわからない・無回答
児童	36.7	43.6	7.4	5.2	7.1
保護者	27.8	54.3	7.1	1.6	9.2
教職員	15.8	84.2	0	0	0



**【保護者アンケートより】**

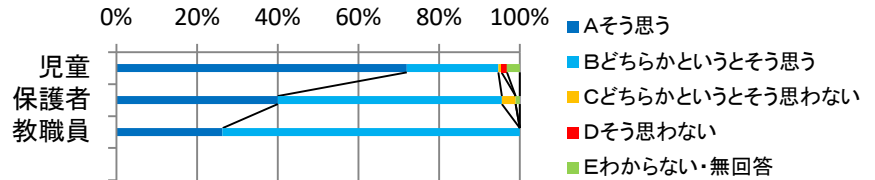
- ・今年度、各種行事を開催していただきありがとうございます。普段の学校生活においてもですが、とくに行事を通して、今年度の目標とする力が子どもたちに身に付いていると、感じました。「自分はどんな役割がしたいのか、できるのか」を一生懸命考え、悩んで、行動することができました。自分で考えて決めたことなので、やる気も満々でした。いまは連坊祭りにむけて「友だちと意見が違うんだけど、どうしよう」と悩みながらも楽しそうに準備に取り組んでいます。こうして前に進んで行けるのも、普段の学校生活において、先生がクラスメイトとの関わりをよく見て、叱咤激励してくれるおかげで自己有用感が育っているからだと思います。本当にありがとうございます。
- ・高学年の児童が、低学年のお世話をする活動は双方にとって、親切心や助け合いの気持ち、感謝したりされたりすることを学習するいい経験になると思います。
- ・質問11について、子どもが誰かの役に立っていると感じているか、という重点目標の設定について。子どもが、誰かのために役に立っていると感じる(いわゆる自己効力感を高めること?)ためには、まずもって、その子どもが無条件にその存在を尊ばれ、受け入れられることから始まると思うのだが、その点については学校でどんな取り組みをされているのか、保護者とどのように協力しようとしているのか伺いたい。

児童の肯定的な評価は 80.3%となり、協働型学校目標に掲げている「自分が誰かの役に立っている児童を 80%にする」を達成する結果となりました。保護者の皆様からも、肯定的な評価が多く、温かく子供たちを見守っていただいていると感じています。教職員は学校生活全般で子供たちの姿を見る機会があり、100%の評価となっています。次年度も、相手意識「～のために」を考え実践する学習活動を校内研究の場や異年齢交流を通して実践していくことで、自己有用感を高める児童の育成に力を入れていきたいと考えます。また、保護者や地域の方々にも積極的に授業や活動の様子を公開し、児童の変容を見ていただけるよう努めてまいります。

本資料の質問 9, 質問 10, 質問 12 の欄や、令和 6 年 2 月 2 2 日発行の学校便りも御参照ください。

12 本校の児童は、相手を思いやり、親切にしたり助け合ったりして生活していますか。

	A そう思う	B どちらかというそう思う	C どちらかというそう思わない	D そう思わない	E わからない・無回答
児童	72	22.7	0.8	1.3	3.2
保護者	39.9	55.4	3.4	0	1
教職員	26.3	73.7	0	0	0



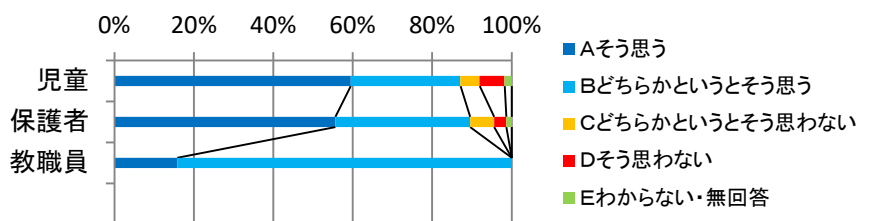
【保護者アンケートより】

- ・高学年の生徒が、低学年のお世話をする活動は双方にとって、親切心や助け合いの気持ち、感謝したりされたりすることを学習するいい経験になると思います。
- ・他学年と関わる時間と継続していただきたいと思います。高学年の児童に憧れており、自分も高学年になったときには、下級生に優しくしてあげたい。自分も憧れの人たちのようになりたいとよくお話をしています。

児童・保護者・教職員のいずれも約 95%以上が肯定的な評価です。引き続き、学校では子供たちのよい行動を称賛し、思いやりの気持ちを持って接することのよさや大切さを実感させながら活動させていきたいと考えています。道徳科や学活の授業、異年齢交流活動などを中心に、互いが相手の気持ちを考えて行動することが、よりよい人間関係を構築していくことにつながるということを学ばせていきます。

13 お子さんは、学校を楽しんでいると感じていますか。

	A そう思う	B どちらかというそう思う	C どちらかというそう思わない	D そう思わない	E わからない・無回答
児童	59.5	27.6	4.8	6.3	1.8
保護者	55.6	33.9	6	3.1	1.3
教職員	15.8	84.2	0	0	0

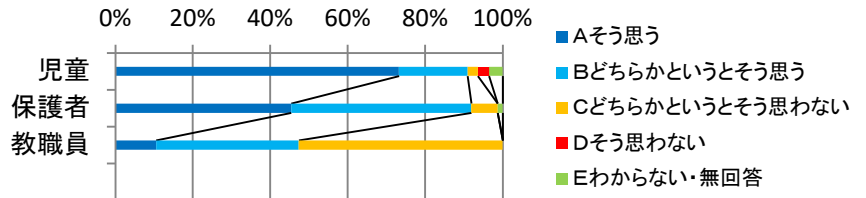


児童・保護者・教職員の 90%以上が肯定的な評価です。今後も引き続き、学級・学校が楽しいと率直に思える学校にしていきたいと考えます。また、これまで以上に一人一人の児童に寄り添い、居心地の良い、そして安心して学校生活が送れるような学級・学校づくりを目指していきます。また、教職員は 100%の自己評価に安心せず、“楽しい”と感じられる児童が増える教育活動を目指してまいります。

14 家庭は、児童に感謝を伝える機会を持つように努めていますか。

〈児童〉おうちの人は、「ありがとう」をこころからつたえてくれますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わな い	Eわから ない・無 回答
児童	73.2	17.8	2.6	2.9	3.5
保護者	45.3	46.3	6.8	0	1.3
教職員	10.5	36.8	52.6	0	0

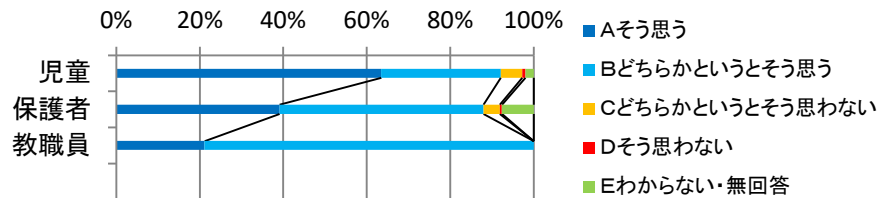


児童・保護者のA・Bの評価が90%を超えました。御家庭で子供たちに手伝いを頼んだり、子供が進んで行動したりしたときに、保護者のみなさまが感謝の気持ちを伝えることで、「家族のためになった」という思いを持ち、次へのやる気につながっているようです。それに対して、教職員のA・Bの評価が大変低くなりました。御家庭での温かい伝え方・受け止め方について教職員が把握する手立てが不十分であったことの表れと受け止めています。今後は児童・保護者のお話を聞く場をしっかりと設定し、御家庭でのやり取りを知る機会をつくっていきます。

15 学校は、分かる喜び、成し遂げる喜びを味わえるような教育活動に努めていますか。

〈児童〉学校の授業はよく分かりますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わな い	Eわから ない・無 回答
児童	62.4	28.2	5	0.8	1.9
保護者	39.1	48.8	3.9	0.5	7.6
教職員	21.1	78.9	0	0	0

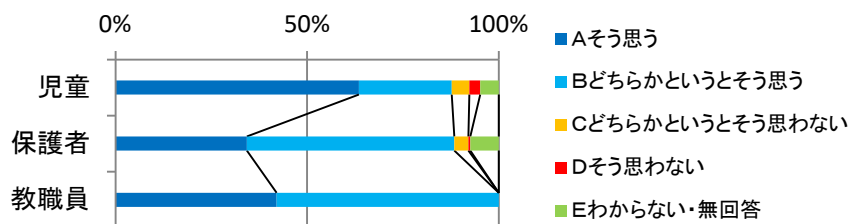


児童・保護者・教職員の約90%が肯定的な評価です。今後も日々子供たちが「分かった」「できた」と思える授業を重ねていくとともに、保護者の方々には、参観日や学校・学年便りなどを通して、子供たちが主体となって生き生きと学習する姿を見ていただきたいと考えます。今後も研究授業や研修を行い、授業改善に向けて切磋琢磨していきます。

16 学校は、支え合い、認め合い、励まし合う思いやりにあふれた児童の育成に努めていますか。

〈児童〉先生方は、自分のことをわかってくれますか。

	Aそう 思う	Bどちら かという そう思う	Cどちらか という そう 思わない	Dそう 思わな い	Eわから ない・無 回答
児童	61.6	23.5	4.5	2.7	4.7
保護者	34.3	54.1	3.7	0.5	7.4
教職員	42.1	57.9	0	0	0



【保護者アンケートより】

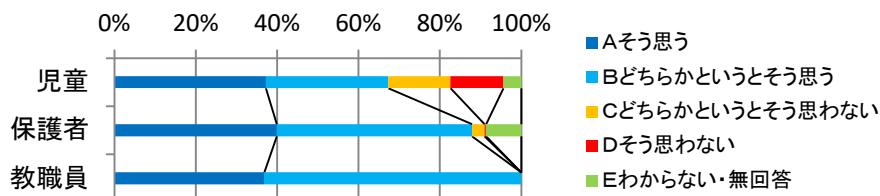
- ・何かあっても相談しやすい雰囲気を作っていただいているので、ありがとうございます。
- ・日頃、大変お世話になっております。何か有れば、その都度確認をしたいと思っております。ありがとうございます。
- ・いつも子ども達のこと、向き合い、考えて頂いて、ありがとうございます！
- ・今期のA先生も、前任のB先生も、子供たちのために動いてくださる方達なので、今後の学校行事も楽しみにしています。
- ・いつも子ども達のこと、向き合い、考えて頂いて、ありがとうございます！
- ・C先生、D先生のような厳しく楽しい先生がクラスを持つことで、よりよくなると思います。

児童の肯定的な回答が85%以上となっています。教職員が児童を褒めたり、認めたりする声掛けを行ってきた結果が、児童の「自分のことを分かってくれる気持ち」につながったのだと考えています。引き続き、教職員は、100%の自己評価に安心せず、児童一人一人に心を配り、学級・学年の教員や養護教諭、スクールカウンセラー等の活用も含めた相談体制を整え、誰もが安心して学校生活を送れるよう努めていきます。

17 学校は、地域とのつながりをもった教育活動の推進に努めていますか。

〈児童〉地域の人と進んでお話をしたり関わったりしていますか。

	Aそう思う	Bどちらかというと思う	Cどちらかというと思わない	Dそう思わない	Eわからない・無回答
児童	36.8	29.7	15.1	12.9	4.3
保護者	39.9	48	3.1	0.3	8.7
教職員	36.8	63.2	0	0	0



【保護者アンケートより】

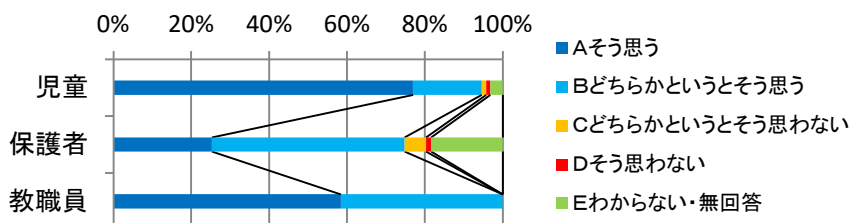
いつも丁寧なご指導及びご連絡をありがとうございます。地域の方々もよく見守ってくださっていると思います。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

新型コロナウイルス感染症5類への移行後、地域の方との活動が緩和され、地域のことを学ぶ機会が増えたことが、教職員・保護者の肯定的な評価に表れていると思います。学校支援地域本部（「連坊っ子応援団」）の協力を通して、生活科や総合的な学習の時間において、地域に出かけたり地域の方に来ていただいたりする機会を計画的に行い、学ぶ機会を多く持つことができました。

しかし、児童のA・B評価は低くなりました。この結果は、たくさんの学習が地域の皆様の御協力によって実現されていることについて子供たちが意識できる働きかけが、学校として不十分であったことの表れだと受け止めています。今後は、地域の方々によるサポートの価値を教職員から具体的に、そして学年に応じて伝える場をつくっていきます。

18 学校は、いじめの未然防止に向けた取組を行うとともに、いじめが起きた場合、適切に対応していると思いますか。

	Aそう思う	Bどちらかというと思う	Cどちらかというと思わない	Dそう思わない	Eわからない・無回答
児童	75.9	17.4	1.1	1.1	3.1
保護者	25.3	49.5	5.5	1.3	18.4
教職員	57.9	41.1	0	0	0



【保護者アンケートより】

- ・いじめに関しては、その都度相談すると、親身になって解決して下さっていたので、兄・姉の際も安心して学校へ送り出せています。
- ・こういう事案があつてこう対応しましたという公表がないと、いじめにちゃんと対応してるかと問われてもよく答えられないです。
- ・いじめに関する質問が多々あるが、実際にいじめは起きていないと思っているので、対応が出来ているかは今の所分からない。
- ・いじめ対応を丁寧をお願いしたいです。ただのけんかではないので、聞き取りの内容や途中経過など教えていただけるとうれしいです。
- ・いじめに関しての取り組みは前進しているのか不透明感が否めません。学校でどのようなことがあり、どのような対応を取ったのか、その対応がよかったのか悪かったのか、保護者には届いていないと思います。



いじめの取組については、保護者・教職員は肯定的な評価が見られ、特に児童の評価が93%と非常に高く、日々の取組の効果が見られます。

本校では、日々の学校生活における担任の児童観察や年4回実施する「いじめに関するアンケート(はなまるアンケート)」の結果を基に、担任など複数の教員で迅速に聞き取りを行い、丁寧に事実確認を行っております。その内容は、必ず保護者に伝え、学校と家庭とが連携し、いじめの未然防止や早期発見に努めております。今後とも児童の命を守り、学校が児童にとって安全・安心な場所となるように、児童や保護者の方々の声に耳を傾け、真摯に取り組んでまいります。また、児童支援担当教諭を中心とした組織的な支援やスクールカウンセラーとの連携等を通じ、児童の現状を把握しながら、きめ細かな支援に努めています。いじめ防止においては、何よりも「未然防止」が重要であると捉え、家庭や地域、関係機関との連携を大切にされた対策を行ってまいります。

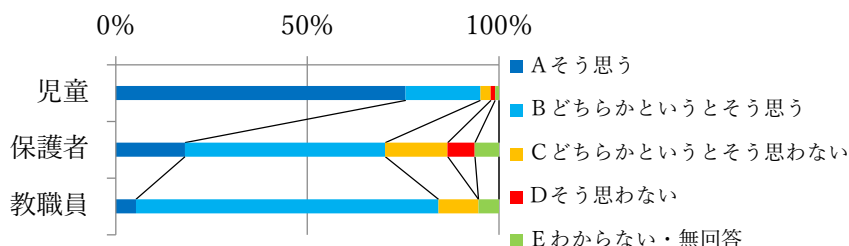
なお、保護者のE回答が他の質問と比較しても特に高くなりました。学校で対応したいじめの具体的な内容は、個人情報を守ることも含めて、関係する方以外にはお知らせしていません。しかし、E回答が多いという結果を受け止めて、皆様の「わからない」という不安の軽減につながる手立てを検討してまいります。

今後とも、児童が充実感や達成感を味わえる学校づくり、心の通う人と人との関係づくり、地域で子供を見守る体制づくりなどの取り組みを進めていきたいと思っておりますので、御理解・御協力をお願いします。

19 学校は、明るく清潔感が感じられるように環境整備に努めていますか。

〈児童〉安全に気をつけて生活していますか。

	A そう思う	B どちらかというそう思う	C どちらかというそう思わない	D そう思わない	E わからない・無回答
児童	74.6	19.2	2.7	1.1	1
保護者	18.1	52.2	16.3	7.1	6.3
教職員	5.3	78.9	10.5	0	5.3



【保護者アンケートより】

- ・校舎の古さが気になりますが、そうじや花の整備などはとても力を入れており、よく力を入れてくださっているなど感心します。
- ・校舎がだいぶ古いので感染症などが心配されます。花壇の整備やいちょうの木を大切にしていることはとてもすばらしいと思います。
- ・図書室にいろいろな本を置いてほしい。きれいな校舎への建て替え。
- ・学校としては、トイレ整備に向けて、どこにどのような働きかけを行い、何が問題でトイレの整備が進まないのかを保護者に明らかにしてほしいと思います。よろしくをお願いします。
- ・学校は、古いのもあり清潔感は感じられないので、せめてトイレなどから改善してほしいです。机や椅子の下のテニスボールみたいなのも、見た目が良くないな～と参観するたびに気になっています。あと、上履きが、すぐ真っ黒になり、床が本当に汚いのだと思います。予算などもあるのかなと思うのですが、よろしくをお願いします。
- ・近隣の小学校に比べて建物が古く、和式トイレのため、子供たちや保護者も使用しづらさを感じている。トイレの臭い、洋式トイレが少ないのが気になります。他の設備も古さを感じます。すべてのトイレを体育館のように新しくし、洋式にして欲しいと思います。
- ・トイレの臭いがキツイので改装していただきたい。体育館の老朽化等大丈夫なのかな？と発表会の時に気になりました。
- ・薄暗くて綺麗とは言いにくい、下駄箱とトイレと手洗い場の改装工事。  
※その他トイレに関する御意見が15件ありました。
- ・校舎が古いので、子ども達のために建て替えなどを検討して頂きたいです。
- ・校舎の老朽化が随分進んでいるように思うので、学習環境を整えるためにも早急に建替え等を検討する必要があると思います。

- ・誰でもいつでも学校に入れますが、防犯対策は大丈夫でしょうか？
- ・今年の夏は例年より猛暑日がありましたが、夏のプール学習で、プールサイドが熱く足の裏が低温やけど(軽い水ぶくれ)のようになった。他のお友達もそのようになったと聞きました。猛暑日で素足でアスファルトを歩くのはやけどになりますので、ビーチサンダルを持参させるなど、対処方を考えていただきたいと思います。

学校の環境整備について、児童のA・Bの評価に比べ、保護者・教職員のA・Bの評価が低くなっています。児童が校舎内を清掃するにあたっては、回転モップを使用するなど、衛生面を考慮しながら清掃活動を行っています。清掃指導と併せて職員が見回り、清潔を保っていききたいと思います。校地内は日常的に、技師を中心に環境整備を図っています。学校施設の安全確保のためプール側や校舎北側の老木の伐採を行い、採光や風通しが良くなり、見通しもよくなりました。

保護者の方々からトイレに関する御意見が多く聞かれました。コロナ禍から、スクール・サポート・スタッフによるトイレ清掃等により、校舎内を清潔に保っております。また、2か月に1度、業者によるトイレ清掃も行っています。令和5年度も少しずつですが、個室の洋式化を進めてきました。今後も教育委員会と連携し、トイレの環境改善を継続していきます。

防犯対策については、防犯カメラの見直しについて教育委員会とも相談中です。

校舎・施設の老朽化については、よりよい環境のために、今後も教育委員会と相談してまいります。

#### 【その他のおもなご意見】

- ・いつも娘への指導、本当にありがとうございます。学校での様子が各種お便りから知ることができ、ありがたく思っております。特に学年だよりでは、子供の様子と提出物の連絡もあり、とても助かっております。これからもどうぞよろしくをお願いします。
- ・高学年になってから、あまり学校での出来事を話してくれなくなりましたが、担任の先生がクラスの様子をブログの様にお便りで伝えてくださるので嬉しいです。そのお便りを通して子どもとの会話が増えました。ありがとうございます。
- ・学級・学年懇談会が再開され、親同士、先生と親のコミュニケーションがとれる機会が増えることを期待します。また、卒業生が気持ちよく、安心して遊びに来られるような学校であり続けて欲しいです。
- ・学校で頭部にけがをして、子供が学校に訴えた場合、手当てしていただくだけでなく、家庭へ連絡いただくと安心です。学校の判断で受診の必要がなかった場合でも、連絡帳やまなびポケットでも構わないので連絡がほしいです。安心安全のためよろしくをお願いします。
- ・学びポケットの使い勝手をよくしてほしいです。拡張子を消さないでアップロードしてほしいです。
- ・次の月の予定などを遅くても前月の中頃には出して欲しい。
- ・学習発表会の日程を土曜日にしてほしい。平日だと、父親が一度も参加できない。
- ・日程的に難しいかとは思いますが、担任の先生との面談は二年生以降も年に2回程度実施していただいてもいいのかなと思います。(夏休み一回、冬に一回・・・など)その分、授業参観は一回減らして年に2回でもいいのでは？と思います。
- ・いつも大変お世話になっています。コロナ禍が明けて、学校ならではの、子供らしい集団活動を楽しんでいる様子が伝わってきます。地域を巻き込んだ教育もどんどん進めていくと良いと思いますし、協力できることがあれば思っております。欲をいいますと、給食がない日が毎月あるのが、働く身として少し辛いので、登校日だけでも給食を提供していただけると助かります。
- ・昨年度のアンケートの分析をみると、保護者評価と教員の評価の乖離が大きいと感じたが、その背景についての分析はなかったのきちんと、分析されたい。
- ・建設的な御意見を、としているが、建設的でない意見とは何か(誹謗中傷、クレームは論外と思うが)、建設的な、という枕詞をつける時点で、意見の幅を狭める感じがする。特にこのようなアンケートに、否定的な意見を言う者は必ずいること、その、意見を排除せず、どう向き合って折り合いをつけるか、その姿勢こそ、十分な教育的効果になる。来年度は最後の質問の意図や文書表現を熟考されたい。

- ・過去にばかり目を向けているように感じます。同じ過ちを繰り返さないよう未来を見据えて、進化、進歩していこうと親子で前を見ています。学校内では、先生にお任せになっておりますが。ストレスのない、楽しく安心安全な環境でお勉強してほしいです。
- ・子ども会への加入率が低く、任意の団体であること、コロナ禍で活動ができなくなったことなどから離れたことと思われませんが、今後どのようにしていくのか心配しております。実情は親が係をやりたくないからと言うのが大半の意見のようです。改めてどのような存在意義があるのかなど、どこかで保護者に学校から連絡があるといいのかと思います。お忙しいところ大変申し訳ありません。
- ・学年初めのクラス替えのお知らせについてです。転校生がいる場合、番号だけでもお知らせするか、最後の出席番号にした方がいいと思います。春休みにお知らせされた出席番号で新学期の準備をしていましたが、4月になってから番号がずれると知らされ、全部直すことになりました。

たくさんのご意見をありがとうございました。いただいたご意見は、今後の教育活動の参考といたします。  
また、「令和6年度連坊小路小学校教育活動について」で、反映させている内容もございますので、御確認ください。

# 連坊小路小学校 いじめ対応の取組について

連坊小路小学校では、いじめの問題の理解に努め、いじめの実態に対して以下のような活動方針に従って、援助・指導を行っている。また、5月と11月の仙台市「いじめ防止『きずな』キャンペーン」の取組の中で、いじめの未然防止を図っている。

## 1 活動の方針

- いじめの疑いのある児童については、担任および担当者が中心となって、具体的な対応、適切な援助のあり方を探る。必要に応じて、各専門機関と連携を取りながら進める。
- 必要に応じて、「学校いじめ防止等対策委員会」を開き、対応に当たる。



校長，教頭，主幹教諭，いじめ防止対策担当教諭，生徒指導担当教諭，  
教育相談担当教諭，学年主任，養護教諭，スクールカウンセラー

- 必要に応じて、職員会議などで情報交換の場を持ち、全職員で共通理解し、学校全体で指導・支援に当たる。

## 2 いじめ事案を認知した際の具体的な対応

- 各家庭から心配なことがあった際の相談・対応のしかたは以下の通りである。（保護者に学校だよりで周知。）
  - 心配なことがあった場合、担任，教頭（工藤），養護教諭（岩本），いじめ対策担当教諭（吉野）に相談。
  - 相談を受けた際は、関係する双方の児童から話を聞き、対応。  
※対応にあたっては、児童・保護者の気持ちを確認しながら進めていく。

## 3 アンケート実施

- 年に4回（5月上旬，9月上旬，11月上旬，2月上旬），いじめに関する児童アンケートを実施する。  
※5月・9月・2月に学校独自の「はなまるアンケート」を実施。楽しかったこと・がんばったことなどを記入することを主とするが、いじめが把握できるような内容で実施している。  
※11月は仙台市共通のいじめアンケート。

## 4 5月の「いじめ防止『きずな』キャンペーン」の取組

- いじめを予防し、命を大切にす心や思いやりの心を育む授業の取組（道徳）
- いじめ防止きずな宣言シートの確認（学活）  
児童会のスローガンも確認  
R5年度「一人はみんなのために みんなは一人のために。ねばり強くがんばれる学校」

## 5 11月の「いじめ防止『きずな』キャンペーン」の取組

- 「いじめ防止『きずな』アクション」の実施  
各学級で「児童会のスローガンを達成するための作戦」を考え、代表委員会で紹介。  
11月～12月に各学級で取り組み、12月の代表委員会で活動の様子を報告。  
R5年度の活動例  
「目標を立てて行動しよう！友達のいいところを探そう！ふわふわ言葉をつかおう！  
右側通行を守ろう！仲良しタイムで交流を深めよう！」など
- いじめ防止きずな宣言シートの記入  
シートに振り返りやまとめなどを記入することにより、自分自身の言動を再確認する。

# 令和6年度 連坊小路小学校 教育活動について

少しずつ日脚が伸び、吹く風にも春の匂いが感じられる季節の中、保護者の皆様には、本校の教育活動において数多くの御理解、御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、令和6年度の連坊小路小学校の教育活動の概要についてお知らせいたします。連坊小路小学校の子供たちに育てたい力を踏まえ、計画を立てております。詳細につきましては令和6年度に改めてお知らせいたします。引き続き、御理解、御協力のほどお願い申し上げます。

## 1 学校教育目標と重点目標

連坊小路小学校 学校教育目標

心豊かでたくましく、ともに未来を拓く児童の育成

### 令和6年度 重点目標

自分で考え判断し、  
行動する力の育成

自分の考えを持ち、異なる  
考えも受け止める力の育成

他者との関わりの中で  
自己有用感を持つことが  
できる心の育成

※令和5年度からの継続

## 2 学習成果を発表する機会について

### (1) 体育的行事について

○令和6年5月11日(土)午前中に、運動会を実施します。

○5月8日(水)は「児童の部」として、全校で発表を見合う機会を設けます。

○振り替え休業日は5月13日(月)となります。

※5月11日が荒天、感染症などによる臨時休業・学級閉鎖などの際は、実施方法を検討の上、5/14~5/17の中で行います。

### (2) 文化的行事について

○令和6年11月9日(土)午前中(4校時限)に、学習発表会を実施します。学習発表会后、児童は下校となります。

○年間の学習計画に沿って4月から積み上げてきた学習成果から、学年ごとに発表します。

○振り替え休業日は11月11日(月)となります。

※予備日については、感染症などによる臨時休業・学級閉鎖などの際は、実施方法を検討の上、11/12~11/15の中で行います。

### 3 保護者、地域の方々との連携について

#### (1) 授業参観や教育面談、引き渡し訓練

令和6年4月20日(土)に授業参観・懇談会・PTA 総会を予定しており、年度当初の保護者の方と担任の顔合わせや年間の行事などを話し合う予定です。教育面談、運動会、学習発表会も含めて保護者の皆様に御来校いただき、なお一層の連携を進めてまいります。

- 4/20 (土) (振替休業日 4/22(月))・・・授業参観① (1校時)・懇談会
- 5/11 (土) (振替休業日 5/13(月))・・・運動会 (4校時限)
- 6/13 (木)・・・引き渡し訓練 (6校時)
- 7/23 (火)～26 (金)・・・教育面談 (全員)
- 11/9 (土) (振替休業日 11/11(月))・・・学習発表会 (4校時限)
- 12/6 (金)・・・授業参観② (2校時)
- 2/7 (金)・・・授業参観③ (2校時)

### 4 健康・安全につながる運動の習慣化について

#### (1) 年間を通じた体力向上の推進

○業間時間を活用して「マラソントайム」を実施し、体力の向上とけがの予防を目指します。

○ノーマディアの取組を推進し、正しくメディアに接することや、健康の維持について、家庭と連携を図っていきます。

### 5 令和6年度の主な学校行事の変更

#### (1) 修学旅行について (会津若松方面)

○例年、6月初旬に修学旅行を実施していましたが、暑さ対策や5月の運動会実施などを考慮し、令和6年度は過ごしやすい秋の10月8日(火),9日(水)に実施いたします。

#### (2) スチューデントシティ (勤労観や職業観を育てるプログラム：仙台子ども体験プラザ)

○6年生の行事の精選のため、令和7年度にスチューデントシティの学習を5年生に移行します。移行に向けて令和6年度は5年生(9月24日)と6年生(6月14日)の2つの学年がスチューデントシティを実施いたします。

#### (3) スケート教室

○例年、冬の時期に3年生と4年生の2つの学年で各日にスケート教室を実施していましたが、4年生の行事の精選のため、3年生のみでスケート教室を実施する予定です。

#### (4) 就学時健康診断 (5年生)

○就学時健康診断(11月20日)を実施するため1～4年、6年生はBタイム2校時限となります。5年生は、お手伝いのため、お弁当持参で全員参加の5校時限となります。



学校教育目標

(長期目標)

心豊かでたくましく、ともに未来を拓く児童の育成

目指す児童像

夢いっぱいの子供  
☆知恵いっぱいの子供  
☆笑顔いっぱいの子供  
☆元気いっぱいの子供

目指す教師像

○児童の多様性、個の良さを尊重し、生かし、伸ばす  
○主体的に研修し、実践に生かす  
○保護者や地域の信頼に応える  
○支え合い、協働し、学校作りを進める

重点的に育成を目指す資質・能力（中期目標）

○基礎・基本の確実な習得（知識・技能）  
○自分で考え、表現し、行動する力（思考・判断・表現）  
○他者との関わりの中で自己有用感を持つことができる心（学びに向かう力等）



令和6年度の重点（短期目標）

相手意識を持ち、考え行動することで、自己有用感を高める子供を育てる

重点目標 1（学びに向かう力等）

自分で考え判断し、  
行動する力の育成

- ①児童の主体性をはぐくむ子供文化活動の推進
  - クラスカルチャータイム（略称 CCT）の充実 ※1
  - 児童の思いや工夫を生かすクラブ活動（言い出しっぺによるクラブ設立方式）
  - 課題解決型学習の推進
- ②規範意識、善悪を判断する力の育成
  - 合言葉「あい・こと・じ・ろう」の意識化と習慣化 ※2
- ③健康・安全につながる運動の習慣化
  - 業間時間を活用したマラソントイムの実施
  - 家庭と連携したノーメディアの取組

重点目標 2（思考・判断・表現）

自分の考えを持ち、異なる考えも受け止める力の育成

- ①対話が生まれる授業づくりを推進する校内研究
  - 学年に応じた「対話スキル」の獲得
  - 「自分の考えを伝える」「異なる考えも受け止める」対話活動の意図的な設定
- ②教科担任制によるきめ細かな指導
  - 複数の教職員による子供の見取りと情報共有
  - 教科指導の専門性の向上と授業の質の向上
- ③現職教育の充実
  - 対話スキルや授業ファシリテーション力の向上を目指す研修

重点目標 3（学びに向かう力等）

他者との関わりの中で自己有用感を持つことができる心の育成

- ①年間を通した異年齢交流活動の推進
  - ペア学年、ペア学級を基本とした意図的な交流活動
  - ペア学級の日常的な交流を目指した教室配置等の環境整備
- ②自分づくり教育の充実
- ③道徳教育の充実
- ④別室（スマイルルーム）の運用による多様な学びに対応する体制づくり

学校・家庭・地域による三者の連携・協働  
学校運営協議会 学校支援地域本部（連坊っ子応援団）

協働型学校評価の到達目標

他者とのかかわりの中で、自己肯定感、自己有用感を持つことができる児童の育成

重点目標

自分が誰かの役に立っていると言える子供を80%以上にする

※1 週3回、朝の時間帯に行う活動。意図的に「学級力」を高めるために、子供が様々な集団活動に取り組む時間。

※2 集団生活、学校生活で大切な、「挨拶」「言葉遣い」「時間を守る」「廊下の歩き方」を意識するための合い言葉。

# 時間割表

校時	Aタイム	月	火	水	木	金	Bタイム
業前	8:25	CCT	読書タイム 読み聞かせ	CCT	読書タイム 読み聞かせ	CCT	8:25 朝の会 健康観察
		朝の会・健康観察					
1	8:45						8:35
	9:30						9:20
2	9:35						9:25
	10:20	業間休み					10:10
3	10:45						10:25
	11:30						11:10
4	11:35						11:15
	12:20	給食(ごちそうさま12:55以降) (Aタイム下膳 13:10 4・5・6年 13:05 1・2・3年) (Bタイム下膳 12:45 4・5・6年 12:40 1・2・3年)					12:00
給食	13:10						12:45
昼休み		清掃(13:10~13:30)					掃除なし
	13:50	昼休み					13:05
5	14:35						13:50
	14:40	帰りの会		帰りの会			13:55
6	14:50	代表委員会 (委員会活動)		委員会活動 クラブ活動			14:40
	15:25	15:35	帰りの会	15:35	帰りの会	帰りの会	14:40
	2~10月 16:30	下校時刻					11~1月 16:00

※児童の登校時刻は、8:00~8:20です。

※5, 6年生は、委員会活動、代表委員会のない月曜日は5校時で、下校となります。

※4, 5, 6年生は、クラブ活動や委員会活動のない水曜日は5校時限で、下校となります。



## 学年別週時数表【令和6年度】

1学年(45分×23/45分×24)

時 曜	月	火	水	木	金
1	1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10
3	11	12	13	14	15
4	16	17	18	19	20
5	<24>	21		22	23
6					

※1年生は4月まで原則は4校時限。5月からは、月曜日は1学期まで4時間、2学期から5時間授業。週24コマでの実施になります。

3学年(45分×27)

時 曜	月	火	水	木	金
1	1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10
3	11	12	13	14	15
4	16	17	18	19	20
5	21	22	23	24	25
6	代表委員会	26		27	

※3年生は火曜日と木曜日が6時間となり、週27コマでの実施になります。

5学年(45分×28)

時 曜	月	火	水	木	金
1	1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10
3	11	12	13	14	15
4	16	17	18	19	20
5	21	22	23	24	25
6	代表委員会 (委員会)	26	クラブ 委員会	27	28

※5年生は月曜日は代表委員会・(委員会活動)、水曜日はクラブ活動・委員会活動で、週28コマの実施になります。

2学年(45分×25)

時 曜	月	火	水	木	金
1	1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10
3	11	12	13	14	15
4	16	17	18	19	20
5	21	22	23	24	25
6					

※2年生は毎日5時間の週25コマでの実施になります。

4学年(45分×28)

時 曜	月	火	水	木	金
1	1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10
3	11	12	13	14	15
4	16	17	18	19	20
5	21	22	23	24	25
6	代表委員会	26	クラブ	27	28

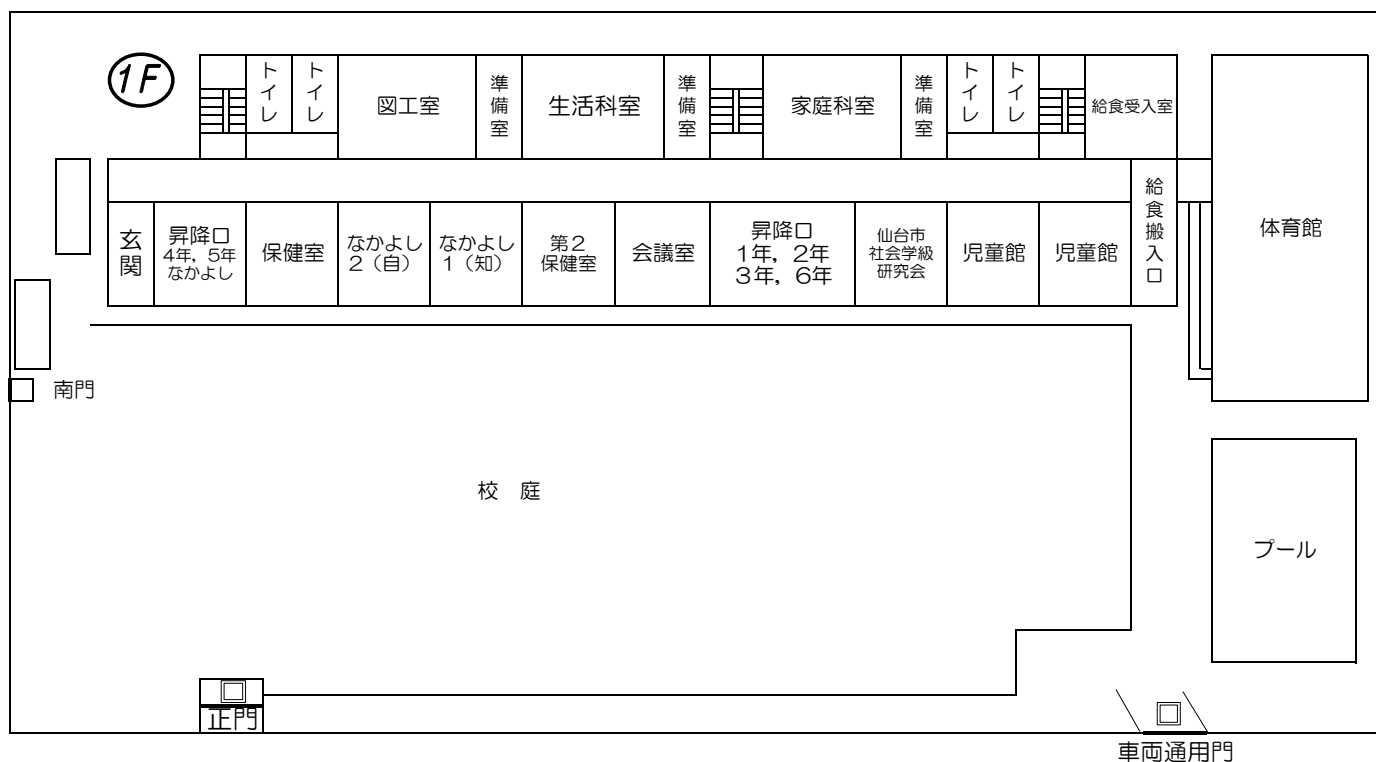
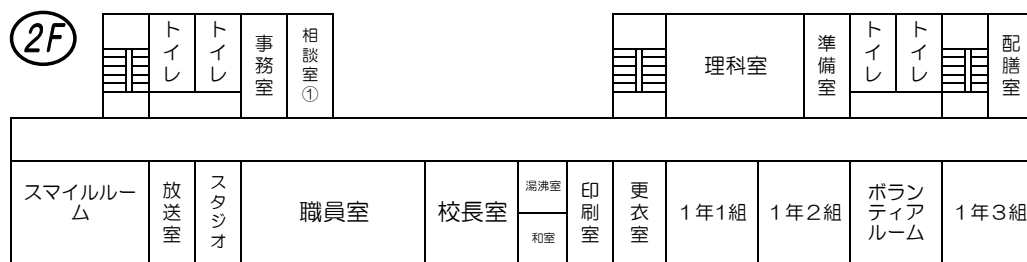
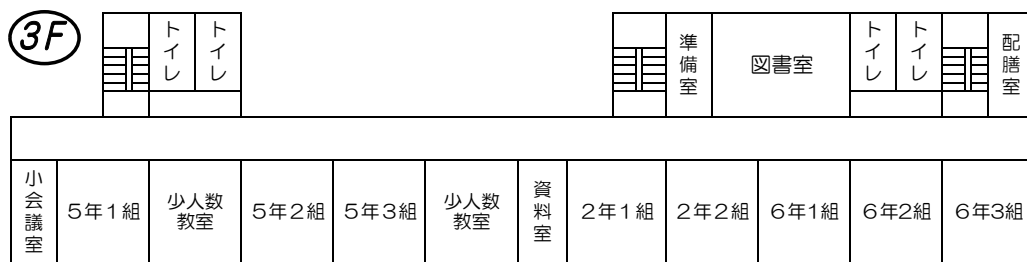
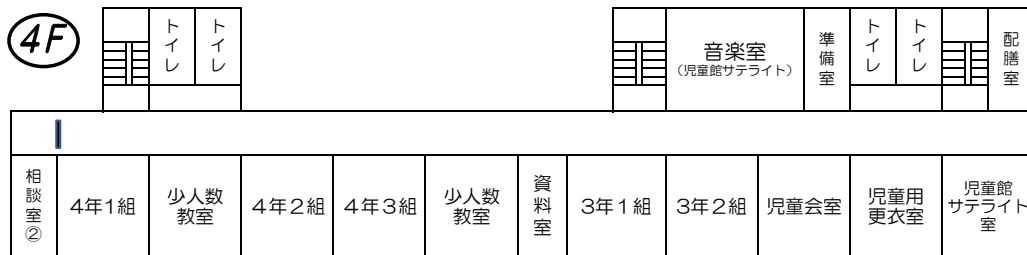
※4年生は、クラブがない時は5時間で、週28コマの実施になります。

6学年(45分×28)

時 曜	月	火	水	木	金
1	1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10
3	11	12	13	14	15
4	16	17	18	19	20
5	21	22	23	24	25
6	代表委員会 (委員会)	26	クラブ 委員会	27	28

※6年生は月曜日は代表委員会・(委員会活動)、水曜日はクラブ活動・委員会活動で、週28コマの実施になります。

# 令和6年度 教室配置図 仙台市立連坊小路小学校



# 仙台市立連坊小路小学校 学校運営協議会の歩み

～連坊っ子応援団の取組を生かし、学校・保護者・地域と共に歩む学校運営協議会へ～

令和3年 夏	学校運営協議会立ち上げに向けての検討会
令和3年 12月～1月	委員選出 組織作り
令和4年 3月1日	仙台市立連坊小路小学校学校運営協議会 設置
令和5年 2月17日	第2期 第1回 学校運営協議会
令和5年 6月16日	第2期 第2回 学校運営協議会
令和5年 7月19日	学校運営協議会委員による授業参観
令和5年 8月24日	第2期 第3回 学校運営協議会 「学校運営協議会委員との熟議」
令和5年10月26日～28日	学校運営協議会主体の「通学合宿」の実施
令和5年11月29日	第2期 第4回 学校運営協議会

## 第1回学校運営協議会

～連坊小路小学校第2期学校運営協議会スタート！～

委員の任命式や学校運営協議会について説明が行われました。連坊小路小学校では、これまで行ってきた地域連携を土台として、学校運営協議会を進めていこうと委員全員で改めて確認しました。町内会や商店会、おやじの会、PTA等、学校支援地域本部（連坊っこ応援団）と連携しながら、地域総ぐるみでの教育を実現していきます。

## 第2回学校運営協議会

～地域連携、子供たちのために…

もっと何かできないか？～

2回目の協議会では、協議会としての活動を考える上で、「連坊小路小の児童の様子や保護者が持つ教育に対する意識などを知る必要がある。」という議論になりました。そこで、第1期に引き続き、委員による授業参観を行うとともに、普段、直接指導し児童の実態をよく知る担任・教職員との熟議を夏休み中に行うことにしました。

## 第3回学校運営協議会

～どのような子供に育てたいか～(熟議)

学校・保護者・地域の連携の一つとして、子供に育てたい力について委員の皆様と教職員がお互いに考えを伝え合いました。学校としての取組や現在の子供の姿をそれぞれの立場で感じ、伝え合う機会となり、有意義な時間を送ることができました。



## 通学合宿の実施

平成20年から続いている「通学合宿」ですが、令和5年10月26日～28日の2泊3日、コロナ禍でできなかった通学を募集対象を6年生のみに絞って復活させ、実施いたしました。松音寺さんに泊まり、天体観測や肝試しを行うなど、子供たちにとってとても貴重な体験を行うことができました。



連坊小路小学校学校支援地域本部 (連坊っ子応援団)  
令和6年度年間予定スケジュール※令和5年度をもとに作成

■ 活動期間 ■ 準備・募集期間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新入生ボランティア (お母さん先生)	入学式からスタート 4・5月は教室でのサポート 6・7月はプール指導補助									募集お便り配布・説明会 (3月)		
体力運動能力測定の補助 (1~5年生)	同時に募集		校庭・体育館での補助									
七夕飾り作り			藤崎前展示「故郷復興プロジェクト」の折鶴飾り付け 連坊商興会の七夕飾り作成									
町・公園探検 (2年生) 職場体験 (5年生)		ボランティア募集の他、商興会・むにゃむにゃ通り商店街にご挨拶							秋頃実施予定			
学習発表会の小道具作り				同時に募集				秋休み後に1週間程度で小道具作成				
ミシンボランティア (5・6年生/家庭科)								家庭科のミシン授業サポート				
スチューデントシティ (5・6年生)	事前説明会		6年生 (6/14)		事前説明会		5年生 (9/24)					
スケート教室 (3年生)								冬休み前に募集			1月実施予定	
『通学合宿! 連坊!』の運営 (事務局)					打ち合わせ数回・11月実施予定							

☆年間を通してのボランティア☆

各学年校外学習ボランティア	必要に応じて募集											
読み聞かせボランティア												6月スタート 月に3回程度 火曜か木曜の朝自習の時間実施

★『連坊っ子応援団』(学校支援地域本部だより) 年6回発行予定。必要に応じて臨時号を発行してボランティアを募集することもあります。

★年度初めに、学校と1年間の予定と方針の確認の場を設けます。

令和6年3月時点

# ボランティアに参加された皆様の声

## お母さん先生

- 子ども達の反応がとにかく可愛い！成長が見られたり、名前を覚えてくれて学校で見かけると話しかけてくれるのも嬉しいです。
- 子ども達の接し方の勉強になりました。
- 「うちの子どもが1年生の時もこうやってお手伝いしてもらえたから学校生活が安心して送れたんだなあ」と感謝の気持ちでいっぱいになりました。

## 七夕飾り作り

- 子ども達の元気な声が聞こえてくる中で作業をできて嬉しかったです。
- 皆さんと和気あいあいとした雰囲気楽しく参加できました。
- 出来上がった飾りを子どもと一緒に商店街へ見に行くのが嬉しかったです。

## 学習発表会小道具作り

- 自分達で作ったものを演目で使っているところを見ると嬉しかったです。
- 先生から「大事に使わせていただきます」というメッセージをもらい、参加して良かったと思いました。

## 体力運動能力測定補助

- 真剣に記録を出そうとする子ども達の姿を間近でサポートしながら見られて良かったです。

## ミシンボランティア

- 子どもと接するのがあまり得意ではありませんが、趣味のお裁縫経験を活かして参加してみました。一生懸命に取り組む子ども達の姿や、素直に「お願いします」「ありがとうございました」とあいさつしてくれる姿に、やってみて良かったと思いました。

## スチューデントシティ

- 子ども達のサポートをすることでスチューデントシティそのものがどういうことを学べるのか知ることができ、有意義な時間を過ごせました
- 子ども達からのメッセージをもらい、ジーンときました。

## 読み聞かせ

- 子ども達が読み聞かせの時間を楽しみにしてくれていることが励みになります！
- 学年ごとに変わるリアクションの違いに成長を感じられて面白いです。

●ボランティアに参加していくと、自分の子どもの学年以外の子ども達のことわかり、親戚の子どもみたいな気持ちでみんなを見守っています



ボランティアに参加される方は下記の URL から LINE のお友達追加をしていただくことにより、個人的な連絡先の交換をしないまま活動についての情報共有ができるようになっています。是非ご登録ください♪

連坊っ子応援団公式アカウント → <https://lin.ee/C2oFVLK>  
(タップするとアクセスできます)

LINE をご利用されていない方は下記アドレスよりメールでご連絡ください♪

連坊っ子応援団メールアドレス → [renboukko2014@gmail.com](mailto:renboukko2014@gmail.com)  
(タップするとメール画面が開きます)



できることをできる時間に楽しみながら♪  
皆様の参加をお待ちしています！